

エアコン・扇風機に御注意！ - 西日本防災システム

2013 06 10

いよいよ日差しがきつくなり、暑い季節がやってきます。この時期、久しぶりに使う扇風機から煙が出たり発火したり、エアコンの室外機から出火する事故が毎年のように発生しています。

不幸にも家の全焼や死亡事故につながった例もありますので、注意が必要です。

扇風機やエアコンの火災事故は、製造から10年以上経った製品で多く発生しています。その主な原因は、「**経年劣化**」なのですが、劣化した部分が発熱、発火し、火災につながっているようです。経年劣化による事故は、劣化状況が進むにつれて増加します。

扇風機やエアコンを使用を始める時には、火災などの事故が発生しないよう、異常音がないか、異常臭がないかなどを必ず確認して使用するようになしてください。



西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>

弊社top pageへ 